

コガ・コーラ

【みやま市】

「コガ・コーラはね、地域みんなのものだから。こぼら〜と販売しています」と原田亜希子さんは笑顔で話します。“こぼらと”とは、のんびりという意味の方言で、原田さんは老舗の和菓子店を営みながら、長田鉱泉場ふれあい館の管理・運営や「コガ・コーラ」の販売に携わっています。

「コガ・コーラ」は昭和30〜40年代のわずか十数年間、地元みやま市にあった古賀飲料工業所が製造・販売していた清涼飲料水です。当時は他のコーラ飲料が高価だったため、子供たちが手軽に飲めるよう安価で販売したところ大人気に！



「遠方からお客さまが来ると、町が元気になりますね」と原田さん

そして平成22年、地域振興の一環として、微炭酸のすっきりとした当時の味を再現しようと地元有志が立ち上がり、鉱泉を使った幻のコーラを約50年ぶりに復刻。ふれあい館でしか購入できない「コガ・コーラ」は、復刻以来、年間

シュワ〜と鉱泉水の清涼感が広がる「コガ・コーラ」。瓶のラベルもできるだけ当時のものを再現



日本有数の炭酸含有量を誇り、江戸時代から愛飲されている長田鉱泉。持ち帰りもできる(有料)



今年6月、ふれあい館に隣接する鉱泉足湯が待望のリニューアルオープン！

販売数1万本を超える人気商品となっています。

暑い夏にピッタリの「コガ・コーラ」を片手に、HAWKSベースボールパーク筑後や鉱泉足湯など、近隣の観光と併せて、こぼら〜とお楽しみください！

問い合わせ：長田鉱泉場ふれあい館

☎/ファクス 0942-52-3224

開館時間：10時〜17時 定休日：1月1日〜4日

vol.5

知ってる？福岡県

Do you know Fukuoka?

中間市の偉人が北海道の町名に！

福岡県出身の人物が、北海道中央部にある月形町という町の名前の由来になっていることをご存じでしたか？その人物とは、中間市中底井野出身の月形潔(1847-1894)。

1881(明治14)年、現在の月形町にあった樺戸集治監(現在の刑務所)の初代典獄(所長)に就任した月形は、囚人たちにその誠実な人柄が受け入れられ、彼らに寄り添いながら、北海道の開拓を手掛けました。厳しい気候、そして満足な道具も与えられない中、囚人たちは広大な農地の開墾や薄暗い原始林の伐採などの作業に懸命に従事し、徐々に開拓を進めたのです。そして月形は、囚人の出獄の際には開墾した農地を払い下げ、地域に定着させるなど、出獄後の生活の受け皿づくりにも尽力しました。

この月形が中間市中底井野出身であること

は、数年前まで地元でもあまり知られていませんでした。きっかけは、2012(平成24)年、月形町の櫻庭町長からの「月形潔の出身地を訪問したい」との連絡でした。知人を通じて町長からの連絡を受けた田中榮子さんは、地元有志とともに中間市史について古文書などの資料を収集し、勉強会を重ねました。

同年の櫻庭町長の訪問を機に、両市町の交流は深まり、2016(平成28)年には、中底井野に月形潔生誕記念之碑が建立されました。製作費用の募金が月形町からも集まったことから彼の貢献の大きさが伝わってきます。これからの課題は、中間市の偉人伝を子供たちが学べる機会を広げること。月形の功績とともに、中間市と北海道の知られざる縁も、未来に語り継いでいきたいですね。

中底井野公民館に建てられた「月形潔生誕記念之碑」

問い合わせ

月形町観光典獄 田中 榮子さん(中間市在住)

☎/ファクス 093-245-3428



囚人たちと寝食を共にするなど、温かい人柄だった月形潔



月形潔生誕記念之碑



囚人たちの生活など貴重な資料が残る北海道の月形樺戸博物館(旧樺戸集治監本庁舎)



北海道月形町から観光典獄(大使)に任命された田中榮子さん